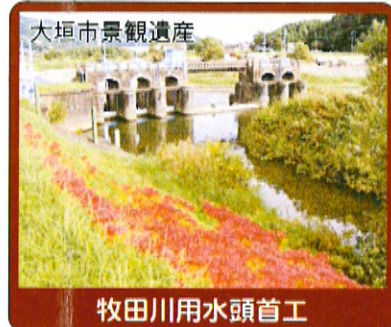


九里半街道・伊勢西街道
牧田地区絵図



8馬頭観音（街道一番の立派な構え）
創建年月は不明ですが、里伝によるとご神体は、横を流れる谷山谷の青石で3体彫った観音さんのお体と伝えられています。残りは米原市万願寺と養老町沢田に祭られています。又、右前の自然石の燈明には、「觀世音菩薩(あぶみ)・裏面に「嘉永五(1852)壬子十月日」の文字が刻まれています。

⑤ 四方四里(よもより)神社
祭神・由緒は不明ですが、地元では「牛の観音さま」と呼ばれています。文化11年(1814)に近江長岡から勧請したと、伝わっています。

A photograph of a traditional Japanese building, likely a shrine or temple structure. The building features a white upper section and a lower section constructed from rough-hewn stones. A small, white, gabled structure with a green roof is attached to the side. The building is situated on a paved area, possibly a road or a courtyard, with trees and foliage in the background.

木 宝聚院(義仲寺)の墓石
里伝によると、木曾義仲の息女糸姫が義仲の菩提の為、持仏を収め建立、後に、永源寺の僧「悦巖」により、宝聚院と改められました。

⑤金毘羅大権現
「天保十二(1841)辛丑季春建立」とあり、自然石の常夜灯では街道一番の大きさを誇っています。

関ヶ原合戦 島津背進の史跡

③ 阿多長寿院盛淳の碑
家老の盛淳は家来と共に義弘を名のって踏みとどまり、この地で戦死しました。

③地蔵尊（乳くれ地蔵）
名神高速道路の工事で現在地に移転、お堂横から湧き出る清水でお粥をたくと、お乳の出がよくなるといわれ、お参りも多かったようです。

●	神社・寺院	●	道標・史跡	●	馬頭・地藏	●	常夜燈
A	八幡神社	1	道標	1	馬頭観音	1	大神宮
B	素盞鳴神社	2	道標	2	地藏尊	2	大神宮
C	津島神社	3	史跡	3	地藏尊	3	神明宮
D	麦房神社	4	道標	4	地藏尊	4	秋葉山
E	八幡神社	5	史跡	5	四方四里神社	5	金比羅大権現
F	木曾神社	6	道標	6	地藏尊	6	大神宮
G	八幡神社	7	道標	7	地藏尊	7	秋葉社
H	八幡神社	外	道標	8	馬頭観音	8	秋葉山
I	秋葉神社			9	馬頭観音	9	金比羅大権現
イ	林正寺			10	地藏尊	10	両皇大神宮
ロ	法泉寺			11	馬頭観音	11	太神宮
ハ	琳光寺			12	地藏尊	外	大神宮
二	善性寺			13	地藏尊		
ホ	宝聚院			14	地藏尊		
ヘ	聞光寺			15	地藏尊		
ト	常法寺			16	馬頭観音		
				外	馬頭観音		